

番組審議委員会開催に関する報告

平成22年11月1日

総務大臣 殿

申告者	住 所	豊橋市藤沢町141番地
	氏 名	株式会社エフエム豊橋
	代表者	代表取締役社長 藤村邦香

当社の第91回の番組審議委員会を平成22年10月1日に開催致しましたので、議事録を添えてお届けします。

第91回

エフエム豊橋 番組審議委員会 議事録

平成22年10月1日（金） 15時00分～16時30分

1. 開催日時：平成22年10月1日（金） 午後3時00分～午後4時30分

2. 開催場所：ホテル日航豊橋 3階 304号室

3. 委員の出席 委員の総数 8名
出席委員数 7名

出席委員 大林 淳男 (元中部福祉専門学校学監)
堀内 一孝 (豊橋市副市長)
星野 君夫 (豊橋商工会議所専務理事)
中村 永一 (豊橋青年会議所広報渉外理事)
夏目 陽一郎 (豊橋農業協同組合企画管理部企画課長)
村松 史子 (豊橋創造大学短期大学部准教授・保護司)
岩瀬 篤 (豊橋市議会副議長)

欠席委員 鈴木 孝之 (豊橋文化振興財団常務理事)

エフエム豊橋 藤村 邦香 (代表取締役社長)
竹内 宏和 (取締役統括部長)
渡辺 欣生 (取締役放送制作部長)

事務局 近藤 よし子 (総務・業務担当)

4. 議題 報告事項

審議番組 番組名 / はなそう、ポルトゲス
放送日時 / 毎週火曜日 12:45～12:50
毎週土曜日 12:30～12:35(再放送)
パーソナリティ / 渡辺欣生

番組名 / オシゴトーク2
放送日時 / 毎月第1土曜日 12:40～
パーソナリティ / 豊橋創造大学学生&渡辺欣生

5. 議事録の概要

エフエム豊橋番組審議委員会 大林淳男委員長の挨拶に次ぎ、
当社代表取締役・藤村邦香の挨拶、報告を経て、審議番組の試聴・合評が行われた。

6. 審議の内容

委員長 月初の多忙な折にご参集いただき、ありがとうございます。本日は、番組審議委員として副市長が初めて参加いただけました。一言ご挨拶いただけませんか？

堀内 副市長の堀内です。前は申し訳ありませんでした。私も開局当時から親しんでいる放送局ですが、今や市民の宝と言える存在になっていると思います。我々を含め、みんなで育てて行きたいと思います。最近、自転車通勤しておりますと、通勤時に放送が聴けないので、普段じっくり聴くようにします（笑）。

委員長 ありがとうございます。是非、しっかり聴いて市政に反映させて下さい（笑）。
それでは、最初に社長から報告をお願いします。

会社側 はい。月初のご多忙のなか、多くの委員の皆さんにご参加いただき、誠にありがとうございます。前回、委員長より「炎帝」という言葉を教えていただいた程の、猛烈な酷暑・猛暑もようやくおさまり、やっと過ごしやすい季節になりました。酷暑・猛暑と言われてはいたのですが、大型台風の上陸などの、大きな災害もなく、ホッとしています。暑い暑い夏でしたが、経営状況は依然、寒い状態です。夏はイベントのシーズンで、今年も例年のように様々な事業をさせていただきましたが、同等の内容でも予算カットになったりと、苦しい状況は続いております。これからの秋も引き続きイベントシーズン。豊橋まつりのような大型イベントもやってきます。まだまだ公開放送など、忙しい日々が続きます。話はかわりまして、8月末には株主総会を実施しました。赤字決算であったので、決算役員会では、役員から厳しい意見もたくさんいただきました。放送内容はもちろんですが、やはり経営していく原資の確保は必要です。放送内容共々、しっかりやって行きたいと思っております。本日まで出席されておりますが、当社監査役だった堀内氏が副市長となったため、監査役を、豊橋市総務部長の宇野氏にお願いいたしました。堀内氏には、本日のとおり、番組審議委員をお願いしております。また、今年も放送免許の更新の年にあたります。全局を対象にヒアリングが行われ、当然当局も名古屋まで行ってきました。コミュニティ放送局に限らず、ラジオ業界の経営の悪化が顕著になってきました。県域ラジオ局の閉局など、ラジオ業界には暗いニュースも多いのが現状です。再免許のヒアリングでも、今後5年間の経営計画など、今までになかったような質問や確認事項がありました。とは言え、不況なラジオ業界にあって、唯一規模が広がっているのがコミュニティ放送です。これからも地域に愛される放送局として、頑張って行きます。
続いて、統括部長より、前回開催の8月からの流れ及び、新しい番組表について報告いたします。

会社側 はい。それでは、本日までの今回の特番活動内容です。ヤマサ夏祭り、いきいきフェスタ、

炎の祭典などの公開生放送やイベント運営、各種イベントへの司会者派遣など、イベントシーズン真っ盛りの状況です。番組表は、特集に「豊橋まつり」。放送連動企画として、住宅特集も実施。中身の濃い紙面になっております。

委員長 ありがとうございました。以上の報告事項について、何かご意見・ご質問はございますでしょうか？無ければ試聴番組に移りたいと思います。よろしく願い致します。

会社側 はい。それでは、本日の試聴番組をご紹介します。本日、試聴いただく番組は二つ。ポルトガル語を覚えていく「はなそう、ポルトゲス」と、豊橋創造大学の学生がこの地区の企業に取材に行く「オシゴトーク2」です。「はなそう、ポルトゲス」は2度目になりますが、以前いただいたご意見を反映させてみましたので、ご確認下さい。また「オシゴトーク2」は、創造大生の学生企画で、学校から予算を確保して実施している、学生の手作り番組です。それではお聴きください。

《 番組試聴中 》

委員長 ありがとうございました。みなさんのご意見をお願い致します。

委員 「はなそう、ポルトゲス」ですが、身近な話題があり、時間的にも丁度いいですね。前回の意見も反映され、言葉の勉強以外の話もあって良かったと思います。今回、フルーツの話題がありましたが、その過程で「甘い」と言う言葉の解説が出てくるとかあると、印象に残りますね。

「オシゴトーク2」は、地元企業をピックアップしているのが嬉しいですね。もっと取り上げてほしい。今後、企業の方から学生に取材希望の依頼があると良いですね。身近すぎてわからない地元企業を掘り起こして下さい。

委員 「はなそう、ポルトゲス」は、元気なBGMの中、静かに入って行って聴きやすかった。つつい、聴いてしまいました（笑）。

「オシゴトーク2」は、渡辺さんと学生さんの声が、上手い具合に調和していて聴きやすかった。これは、学生の企画に学校の予算がついてスタートしたと聞きましたが、予算が取れたと言う事は良い企画と言う事ですね。素晴らしい事だと思います。

会社側 「オシゴトーク2」は、自分達が出した企画なので、学生も目的意識を持って取り組んでいるのでやりやすいですね。

委員 両方聴きやすかった。「はなそう～」は、まず番組の発想が良いですね。この地区にフィ

ットしていると思います。「オシゴ〜」も良いです。もっと地元企業と学生が近づくと良いですねえ。

委員 「はなそう〜」は、前回聴いた時より良くなっていた。「オシゴ〜」は学生が企業を紹介するのが良い。

委員 「オシゴ〜」については、聴き終わってから、もうひとつ残らない。声の抑揚とか、遊びが欲しい。

会社側 ご意見ありがとうございます。放送経験の少ない学生さんのトークと言う事も考慮願えたらと思います。

委員長 「はなそう〜」の、どんな果物〜の件で、グアバやカシューの話で、パーソナリティがリスナーのようにびっくりしていて解りやすかった。私もカシューは知らなかったので興味が湧きました。

会社側 私も知らなくてインターネットで調べました（笑）。

委員長 私の妹がサンパウロにいますが、知らなかった（笑）。

委員長 私も渡辺さんのびっくりにひきつけられました（笑）。そこら辺が先ほどの抑揚がある話し方だと思います。静かな話し方も良いですが、こういうのも好きですね。

委員 オシゴトーク2、しっかり聴いてみます。

委員長 やはり地元企業のPRは大切ですね。コミュニティ放送の使命だと思います。

会社側 ありがとうございます。

委員長 期待してます。頑張ってくださいね。

その他、ございませんか？無いようでしたら閉会いたします。長時間ありがとうございます。

次回の開催は11月下旬と言う事で、よろしくお願い致します。本日はご苦労様でした。

7. 審議会の答申などに対してとった処置

特になし

8. 議事の公示

エフエム豊橋にて放送